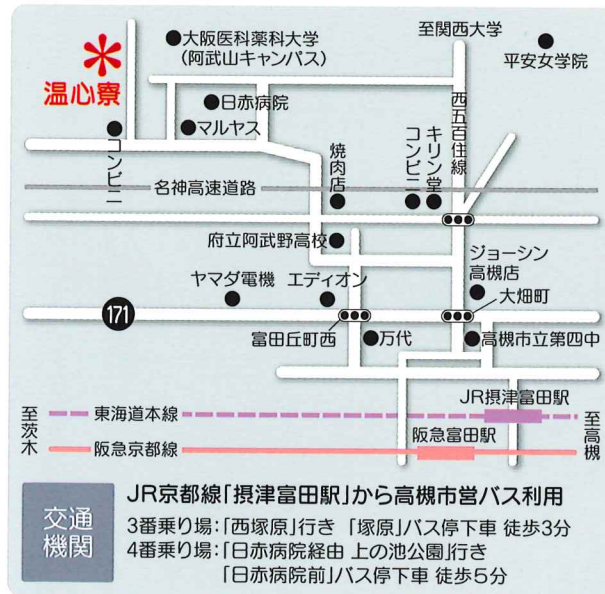


## 高槻温心寮 わたしたちがめざすもの

高槻温心寮は、憲法25条(生存権)、第13条(幸福追求権)および生活保護法、その他関係する法律にもとづき、人としての尊厳・基本的人権を守り、健康で文化的な生活水準を保障し、利用者自らがその人らしい生活をめざすことを支援します。

- わたしたちは、利用者ひとりひとりの思いや個性を大切に、希望を受け止め、その実現のための支援を行います。
- わたしたちは利用者が主体的な生活を送ることができるよう、安全で安心できる生活を保障します。権利擁護の視点に立ち、利用者を尊重した丁寧な支援を行います。
- わたしたちは利用者の生きがいある生活づくりに向け、主体性を尊重した支援を行います。日中活動をゆたかにし、健康な生活が送れるよう食生活の充実や環境美化、医療機関との連携に努めます。
- わたしたちは利用者支援に必要な各種知識、技術の習得に普段に取り組みます。支援に利用者の意思を反映させるため、ソーシャルワーク実践力の向上に努めます。
- わたしたちは施設内外の生活保護受給者や生活困窮者などが抱えている諸問題の解決に向けて、関係機関と協力しながら積極的に取り組みます。
- わたしたちは地域住民にとって利用しやすい設備の提供や活動を行い、交流を深め、各種事業への理解と協力をひろげます。また地域とともに、社会福祉を拡げる運動にとりくみます。
- わたしたちは施設の事業を発展させ、風通しのよい施設運営に努め、相互に認めあえる働きやすい職場づくりをすすめます。

1999年 4月 制定  
2014年 12月 改訂  
2022年 9月 改訂



### 沿革

- 1947年: 日本国憲法 施行
- 1950年: 新「生活保護法」制定
- 1952年: 高槻温心寮 開設 公立民営 定員80名
- 1955年: 定員増 95名に
- 1960年: 建物増設 定員増 111名に
- 1969年: 大阪府が全面改築を施工  
大阪市内の救護施設「浪速温心寮」を統合 定員200名の施設として改築
- 1970年: 地域交流として運動会・盆踊りを開催
- 1973年: 知的障害者への生活自立訓練・重度肢体障害者へのリハビリ訓練開始
- 1975年: 基本訓練(農園芸作業など)を開始
- 1977年: 利用者自治会(心友会)発足
- 1998年: 家族の会 発足
- 1999年: 「高槻温心寮がめざすもの」を策定
- 2001年: 寮外作業所「いなほ」開所  
生活訓練ルーム「びっころ☆すてら」利用開始
- 2002年: 地域生活支援担当者を配置
- 2003年: 大阪府から法人(社会福祉法人 大阪福祉事業財団)に移管  
50周年記念事業  
「救護施設との出会い -最後の受け皿からのメッセージ」出版  
「保護施設通所事業」を開始
- 2004年: 居宅生活訓練事業を開始
- 2005年: 精神保健福祉法による精神障害者グループホーム「まいぺーす」開設 定員6名  
(翌年障がい者総合支援法によるグループホーム事業となる)
- 2008年: 全面建て替え竣工 全室個室化を実現
- 2010年: グループホーム「ジョイナス」開設 定員6名
- 2011年: 一時入所を開始
- 2015年: グループホーム「ぼえむ」開設 定員5名
- 2022年: いなほ作業所建て替え

社会福祉法人 大阪福祉事業財団

### 救護施設 高槻温心寮

〒569-1046 大阪府高槻市塚原1丁目9番1号

TEL.072-696-0678 FAX.072-694-8092



高槻温心寮 検索 <http://t-onshinryo.jp>

詳しくはホームページをご覧ください

TAKATSUKI ONSHINRYO



人と人のつながりの輪を 温かく広くもつと豊かに

社会福祉法人 大阪福祉事業財団

救護施設

高槻温心寮

TAKATSUKI ONSHINRYO



## 高槻温心寮の事業

- 救護施設の運営**  
生活保護法による入所施設での生活全般への支援
- 居宅生活訓練事業**  
施設利用者の方がスムーズに地域生活に移行できるよう支援
- 保護施設通所事業**  
地域での居場所づくり、通所や訪問による生活についての相談、助言、支援
- 一時入所**  
精神的な不調や虐待・住居消失等からの保護
- 生活困窮者自立支援事業(就労準備支援事業)**  
施設での軽作業等を提供、就労に向けた生活リズムづくり、基礎能力づくり、生活・福祉相談活動
- 生活・福祉相談活動**  
・生活保護など生活・暮らし全般の困りごと  
・高齢者、障がいのある方への支援、子育て全般
- 社会貢献活動**  
・介護機器・用品・施設のホール貸し出し  
・地区福祉委員会のお手伝い

## グループホーム まいペース

共同生活援助 定員17名

障がい者総合支援法に基づく共同生活援助(グループホーム)、食事や洗濯等日常生活の支援、病院受診や服薬管理への支援、役所や仕事先との連絡

## 施設の概要

**【事業概要】** 設置経営：社会福祉法人 大阪福祉事業財団  
種別：生活保護法にもとづく救護施設  
定員：200人(全室個室)  
他事業：保護施設通所事業  
救護施設居宅生活訓練事業  
一時入所

**【建物概要】** 土地：6527.54㎡  
建物：7798.65㎡  
(鉄筋コンクリート造 5階建)

個人のプライバシーを尊重した全室個室のユニットケア



## \*日々の支えを働くことに

- 作業班** ペーパークラフト班、縫製班、陶芸班、素材に向き合い思い思いの作品作りに頑張っています。
- 通所者** 施設の作業場や作業班に地域から通う方を受け入れ、ともに作業を行っています。
- 就労実習** 施設内外の就労実習(洗濯・清掃他)。希望や必要に応じて職場開拓をすすめます。



## \*様々なニーズにこたえて

地域での生活をめざす人には、居宅訓練事業や、社会生活訓練を行い相談支援事業所等、関係機関と協力してすすめています。

## 一人ひとり かけがえのない人生のために

高槻温心寮は、様々な障害や病気をもつ方々が生きがいを持ち、心豊かな生活を送っていただくための救護施設です。それぞれのプライバシーを大切に、地域の一員として安心できる暮らしと、生活自立を支援しています。

## \*健康で安心・安全な暮らしをまもって

バランスの取れた食事提供や入浴介助、口腔ケアや理学療法士による個別のリハビリ等、健康で安心できる生活のための支援をしています。医師看護師を中心に、病気の予防と早期発見・治療に心がけ、医療機関との連携を深め、通院や服薬管理を行っています。

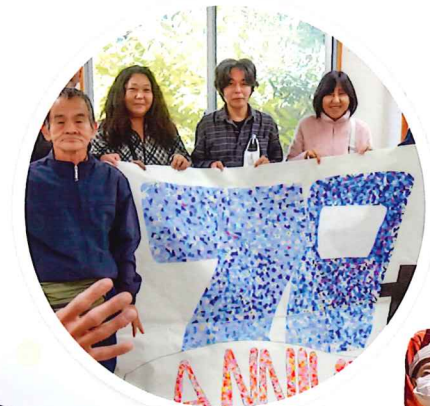
## \*これまでの生活と今後の願いを積み重ねて豊かな明日を

利用者それぞれの障がいや、意欲に応じたとりくみを行います。作業・創作活動・行事・サークル活動・クラブ活動など生活を豊かに張り合いのある毎日が送れるように支援しています。

## \*その人らしい生活を築くために

ご本人とともに、要望や課題によりそう支援計画をつくります。孤立しないつながりづくり、ミーティングやグループ活動、将来の生活のための情報提供、地域のボランティアの協力も得て生活の幅を広げています。

人と人のつながりの輪を  
温かく、広く、もっと豊かに



TAKATSUKI ONSHINRYO

社会福祉法人 大阪福祉事業財団  
高槻温心寮